

日本膜学会第44年会のお知らせ

日本膜学会第44年会を下記の要領で開催いたします。内容は、例年通り人工膜、生体膜、ならびに境界領域と、膜学の広範囲な内容を含む年会を企画しております。基礎から応用まで膜の科学、技術に関心をお持ちの皆様のご参加とご発表（口頭およびポスター発表）をお待ちしております。詳細は膜学会ホームページ（<http://maku-jp.org/>）にてお知らせいたします。会員でない皆様も、これを機には是非ともご参加、ご発表頂きたく案内申し上げます。また、学生による優秀な発表に対し学生賞を設けていますので、ふるって応募して下さい。ただし、学生賞の審査対象はポスター発表に限ります。

記

開催日程：2022年6月9日（木）～10日（金）

会場

口頭発表：早稲田大学121号館（研究開発センター）カンファレンスルームとオンラインを併用したハイブリッド開催、もしくは完全オンライン開催（口頭発表の実施形態は5月2日までに最終決定を行いホームページにて公表します。）

ポスター発表：完全オンライン開催

主催：日本膜学会

共催：化学工学会、早稲田大学研究開発センター

第44年会のウェブサイト：

<http://www.maku-jp.org/symposium/>

発表形式：口頭発表およびポスター発表

（学生賞審査対象はポスター発表のみです。学生本人が実施した研究内容に限ります。また、日本膜学会第43年会、膜シンポジウム2021の学生賞受賞者は審査対象外となります。）

発表時間：

- ・口頭発表：発表12分、討論3分
- ・ポスター発表：詳細については、3月25日までにホームページ上で公表します。

発表申込受付開始：2022年3月25日（金）

研究発表の申込ならびに発表者事前参加登録：

口頭発表およびポスター発表の演題を募集します。人工膜、生体膜、ならびに境界領域の、それぞれに関連した基礎・応用研究で未発表の内容とします。

発表者は日本膜学会会員に限ります。非会員の方は、日

本膜学会入会手続きと会費の支払いを行ってください。学生の発表者は、入会の必要はございません（学生参加登録者は、2022年度学生会員として登録されます）。

ウェブサイトの一般演題登録【兼参加登録】フォームに従い、発表演題を登録するとともに、発表者は事前参加登録を行ってください。その後、所定の期日までにウェブサイトから講演要旨をお送り下さい。

なお、発表申込後1週間以内に受付確認の返信メールが届かない場合、事務局までお問い合わせ下さい。

発表者は、4月15日（木）までに事前参加登録を行い、5月6日（木）までに参加費の支払を完了してください。支払いが完了しない場合は、発表を取り消す場合があります。

発表申込締切：2022年4月15日（金）

講演要旨締切：2022年4月22日（金）

- ・講演要旨はPDFで提出してください。
- ・アップロードできるデータの大きさは5MBまでです。
- ・要旨フォーマット（Word形式）に従い要旨を作成後、PDFに変換してください。
- ・PDFはフォントの埋め込みを行ってください。
- ・提出前に各自でPDFを印刷し、文字化けがないことを確認してください。

発表者以外の参加登録：

年会参加者は、事前参加登録が必要です。発表はせず、事前参加登録のみされる方は、ウェブサイトの日本膜学会第44年会事前参加登録フォームからご登録ください。発表される方は一般演題登録の際に、「一般演題登録【兼参加登録】フォーム」から事前参加登録してください。下記受付期間以降は当日受付となりますのでご注意ください。

第1次事前参加登録および支払期間：

2022年4月8日（金）～5月6日（金）

第2次事前参加登録および支払期間：

2022年5月9日（月）～5月30日（月）

入金支払締切日の2022年5月6日（金）（第1次事前参加登録）までに完了しなかった場合、第1次事前参加登録は無効となります。2022年30日（月）（第2次事前参加登録）までに入金が完了しなかった場合、第2次事前参加登録は無効となり、当日参加登録料を申し受けます。

5月31日（火）以降の参加申し込みは、件名に「日本膜学会事務局第44年会参加申込」と記載し、メールで（membrane@mua.biglobe.ne.jp）までお送りください。参加登録料は、当日参加登録料になります。

参加登録料：

第1次事前参加登録料

主催・協賛学会員：8,000円，非会員：25,000円，
学生：5,000円，
法人（5名まで参加可，法人会員の企業様に限りま
す。事前割引はありません。）30,000円

第2次事前参加登録料

主催・協賛学会員：9,000円，非会員：26,000円，
学生：6,000円，法人：30,000円

当日参加登録料

主催・協賛学会員：10,000円，非会員：27,000円，
学生：7,000円，法人：30,000円

事前参加登録者には6月1日までに，年会に参加するた
めの専用のID / パスワードなどの情報，参加登録証，領収
書をご登録されたメールアドレスにお送りします。6月3日
(金) までに届かなかった場合は事務局までご連絡くだ
さい。

振込先：

郵便振替：00130-9-116521・加入者名：日本膜学会年会
ゆうちょ銀行：店番019・店名〇一九・当座預金・口座番
号0116521・加入者名日本膜学会年会
みずほ銀行：本郷支店・普通預金・口座番号0961801・口
座名：日本膜学会
なお，ゆうちょ銀行・みずほ銀行に振込の場合には，参加
者名，住所，E-mailアドレスをメールにて事務局までご連
絡下さい。郵便振替用紙の送付はございません。

要旨集について：

講演要旨集は第44年会のウェブサイトにて公開します
(公開予定日：2022年5月30日)。事前参加登録費の入金が
確認された方には，閲覧のためのID，パスワードをご連絡
します。

要旨集冊子体は発行しません。

第44年会終了後，要旨集CD版を7,000円（税別）で販売
します。

懇親会：開催未定

プログラム：

- 特別講演 「ムーンショット型研究開発事業窒素循環の
課題とその解決法としての膜分離技術への期待（仮題）」
川本 徹（産総研）
- 特別講演 「赤血球のレオロジー，医学的観点から（仮
題）」丸山 徹（九州大学）
- ◆人工膜シンポジウム1 「量子ビームで拓くイオン交換
膜の未来」オーガナイザー：八巻徹也（量子研）
- ◆人工膜シンポジウム2 「膜による水処理技術を展望す
るXII（仮題）」オーガナイザー：川勝孝博（栗田工業），
谷口雅英（東レ），赤松憲樹（工学院大学）
- ◆境界領域シンポジウム 「人工酸素運搬体の最前線（仮
題）」オーガナイザー：伊藤大知（東京大学）
- ◆生体膜シンポジウム 「脂質膜・生体膜を見る・計測す
る（仮題）」オーガナイザー：中野 実（富山大）

問合せ先：

日本膜学会事務局第44年会係
〒113-0033 東京都文京区本郷5-26-5-702
お問い合わせはメールでお願い致します。
E-mail : membrane@mua.biglobe.ne.jp

日本膜学会 会長 岡村恵美子（姫路獨協大学）
第44年会 組織委員長 比嘉 充（山口大学）
副組織委員長 伊藤大知（東京大学）